

ワクワク！

治田小 学校だより

2026年2月26日
栗東市立治田小学校
NO. 14

みんなでがんばることの大切さ

20日（金）には、今年度の締めくくりの学習参観を実施したところ、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。子どもたちは1年間の学びの集大成として、精一杯の姿を見せてくれたと思います。一口に1年間と言いましても、子どもたちにとっては著しく成長した1年であり、1年前の姿を思い起こすと、心も体もたくましくなっていることを感じます。できるようになったことや、以前と変わってきたところはどんなところかについて、ご家庭でも話し合っただけで成長を実感できる機会を持っていたら、子どもたちの自信につながると思います。

さて、2月にはスポーツ委員会が企画をした大縄大会が開かれました。参観でもこの大縄を発表している子どもたちの姿が見られました。この大会は大縄で8の字跳び（一人1回ずつ「8の字」を描くように跳んで交代していく跳び方）で、3分間で何回跳べるか、学級全員でチャレンジするものです。ここで大切なのは、大縄の得意な子どもたちだけが集まってするのではなく、学級全員で取り組むところにです。跳び方やリズムは一人ひとり違います。しかし、できるだけみんなが同じリズムで跳べるように合わせることで、記録を伸ばす鍵になります。自分がうまく跳べるようにするだけでは記録につながらないので、子どもたちはみんなでうまくなれるよう、様々な壁を乗り越えていかなければいけません。たくさん子どもたちが声を掛け合っ、大会に向けて運動場で練習を重ねていました。大会では2年生が200回を超える記録を出すなど、各クラスによって様々な結果でしたが、結果よりもその過程で子どもたちが学んだことは、計り知れないと思っています。大会が終わっても、運動場で大縄を楽しむ姿を見て、値打ちのある大会となったとうれしく思いました。



また、お昼休みには代表委員会が計画して、治田っ子ライブが開催されました。これは有志によるステージ発表で、歌や寸劇、ダンスやお笑いなど、各学年からたくさんの発表があり会場を盛り上げることができました。見に来ている観客も一緒になってダンスをする場面もあり、子どもたちによる温かいイベントにできました。治田っ子の素晴らしい力が発揮された集会となったと思います。

トイレが新しくなりました

かねてからの念願である北校舎の女子トイレの洋式化について、このたび1～3階の各1カ所が工事により新しく洋式となりました。これにより各階に5つある個室のうち2つが洋式となりました。これにはPTAのみなさまが熱心に市への働きかけをしてくださったことが力となり、実現にこぎつけたのだと考えております。また、PTAの予算から、トイレマットを新調していただき、工事の完成に合わせて交換させていただきました。今後さらに古くなった教室のカーテンを一部新調していただく予定であると聞いています。清潔で快適な環境づくりに積極的に取り組んでいただき、本当にありがとうございます。

